

**日本 GAP 協会 会員部会<分析・放射能部会>
第一回会合**
- 農産物中の放射能の非破壊検査の最前線と、
堆肥中の 0-157 の検査方法の問題点と標準法の確立について -

日頃より、JGAP 普及にご協力頂き、誠にありがとうございます。

2012 年 2 月にウクライナ訪日団を迎え本部会のプレイベントを行いました。その後、本部会の開催が無く、本部会にご関心が高い会員の皆様にはご心配をおかけしました。

第一回会合の開催を下記の通り決定しました。農産物の分析・放射能の点から、関心が高いと思われるテーマを設定しました。

他の会員部会に負けない活発な部会にしたいと思います。ぜひ、ご参加ください。

日時	2013 年 5 月 10 日 14 時 00 分から 17 時 00 分
場所	剛堂会館第 2 会議室（東京都千代田区紀尾井町 3 番 27 号 剛堂会館ビル）
対象者	① 日本 GAP 協会会員・役員・技術委員 / ②その他
議題	① <話題提供> 農産物中の放射能の非破壊検査の最前線 日本 GAP 協会 放射能 特任担当 黒河内伸 ② <ディスカッション> 堆肥中の 0-157 の検査方法の問題点と標準法の確立 食の安心安全推進国際センター機構 事務局長 山形一文 ③ 分析・放射能部会 今後のテーマ決定と、部会長の決定
参加費	日本 GAP 協会会員・役員・技術委員：無料 / その他：2,000 円（当日現金） （会員以外の JGAP 指導員・審査員は有料となります。ご了承下さい）
担当	横溝／武田 TEL：03-5215-1112

<5 月 7 日までに参加お申し込みください FAX 番号：03-5215-1113>

貴社名		電話		FAX	
携帯		参加者名			
<input type="checkbox"/> 会員, 役員, 技術委員 <input type="checkbox"/> その他		E-Mail			
該当するものに <input checked="" type="checkbox"/> をお願いします。	<input type="checkbox"/> 日本 GAP 協会 会員部会 分析・放射能部会に所属する （第一回会合に不参加でも希望する会員は <input checked="" type="checkbox"/> 下さい）				
	<input type="checkbox"/> 5 月 10 日の第一回会合に参加する				
	<input type="checkbox"/> 会合後の懇親会（会費 5,000 円）に参加する				
<日本 GAP 協会 分析・放射能部会で取り上げたいテーマなどご記入ください>					

参考：日本 GAP 協会 会員部会のご紹介

会員部会	部会の概要 (設置当初の目的や狙いなど)
農薬・肥料・資材部会 (既設)	農薬、肥料、その他の農業資材に関係した会員を中心に組織する。それらの技術的な審議や啓もう活動を行うほか、技術委員会への JGAP 基準改定の提言や、農業現場への JGAP 指導手法の開発・発展を目標とする。
輸出部会 (既設)	日本産農産物の輸出に関係した会員を中心に組織する。JGAP の海外での普及や啓もう活動を行い、JGAP 認証農場の海外進出を支援し、日本産農産物の輸出を促進することを目的とする。
IT・標準帳票部会 (既設)	IT および流通に関係した会員を中心に組織する。農薬使用履歴など栽培情報を生産側と流通側でやり取りする標準帳票の設計や、IT による情報の共有化などの審議を行う。
農業経営・金融部会 (既設)	農業経営と GAP の関係性に関する研究や、農業向け融資に関する会員を中心に組織する。外部の研究者も参加する「農業経営と GAP に関する研究会」を運営し、JGAP 導入によって、農業経営がどのように改善されたのか定性的に把握するとともに、定量化できる部分については定量的に計測する。
消費者・普及部会	消費者と接する小売および流通に関係する会員を中心に組織する。JGAP の消費者向け普及を目指し、その方法や取り組みを審議・実施する。外部の有識者も参加する普及委員会を運営する。
外食・加工食品部会	外食業および加工食品に関係する会員を中心に組織する。外食業界や加工食品業界での JGAP 普及を目指し、その方法や取り組みを審議・実施する。
分析・放射能部会 (既設)	分析機関、分析機器および放射能検査・対策に関係する会員を中心に組織する。農業者・流通事業者が活用しやすい分析方法・分析機関のあり方を審議する。技術委員会への JGAP 基準改定の提言も行う。

*会員部会の設置に関する規約「会員部会の規約」http://jgap.jp/LB_01/kaiinbukai_kiyaku.pdf

＜皆様へのお願い＞

本状が FAX で届いている方は、日本 GAP 協会にメールアドレスが登録されていないことを意味しています。メールアドレスを登録される方は「メールアドレス登録」と記載の上、info@jgap.jp にメール送付をお願い致します。